



北海道森林管理局 知床森林センター
〒099-4113 北海道斜里郡斜里町本町1番地
電話 0152-23-3009 FAX 0152-23-3160
ホームページ <http://www.shiretoko.go.jp/>

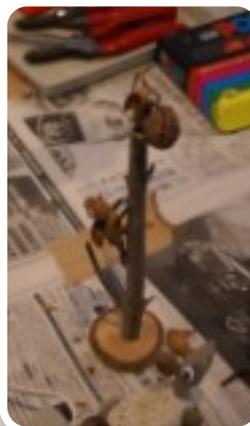


知床ボランティア活動施設オープン記念イベント開催 「知床森林教室(森林学習・木工作)」5月9日(金)

ウトロ小中学校5・6年生23名の皆さんを招待し、森林学習と木工作を行いました。

はじめに、紙芝居を使い森林の働きや木材について学習しました。

その後の木工作では、約1時間の短い時間でしたが、生徒たちは集中



し作業に取り組んでいました。はじめは何ができてあがるのか想像できなかったものが、完成が近づくと、その創造力に思わず唖ってしまうようなものもあり、木工作の時間が終わると生徒たちは個性的なすばらしい作品を完成させました。

ウトロ小中学生の皆さん、また施設に来て下さいね。

知床ボランティア活動施設 オープン！ ～ 施設の紹介～



斜里町ウトロ地区に工を進めていた知床ボランティア活動施設がこのほど完成し、5月9日(金)に開所式を行いました。国設知床野営場内に建てられた当施設は、地元の方々をはじめ、森林ボランティア団体や教育機関、環境保全に関心の高い企業等多様な主体が森林づくり活動や森林環境教育を実践するための拠点としての活用を目的に設置されました。

開所式では山田北海道森林管理局長の挨拶に続き、来賓の村田斜里町長、脇羅白町長、知床永久の森林づくり協議会の中川氏より祝辞をいただきました。



また、午後からは施設のオープンを記念し、地元のウトロ小学校の5、6年生を招き「知床

森林教室」を開催しました。

今後は、この施設を拠点とした国民参加の森林づくり活動の他、森林にふれあうイベントや企画展示の開催を予定しています。多くの皆様のご来館をお待ちしております。

ご利用案内

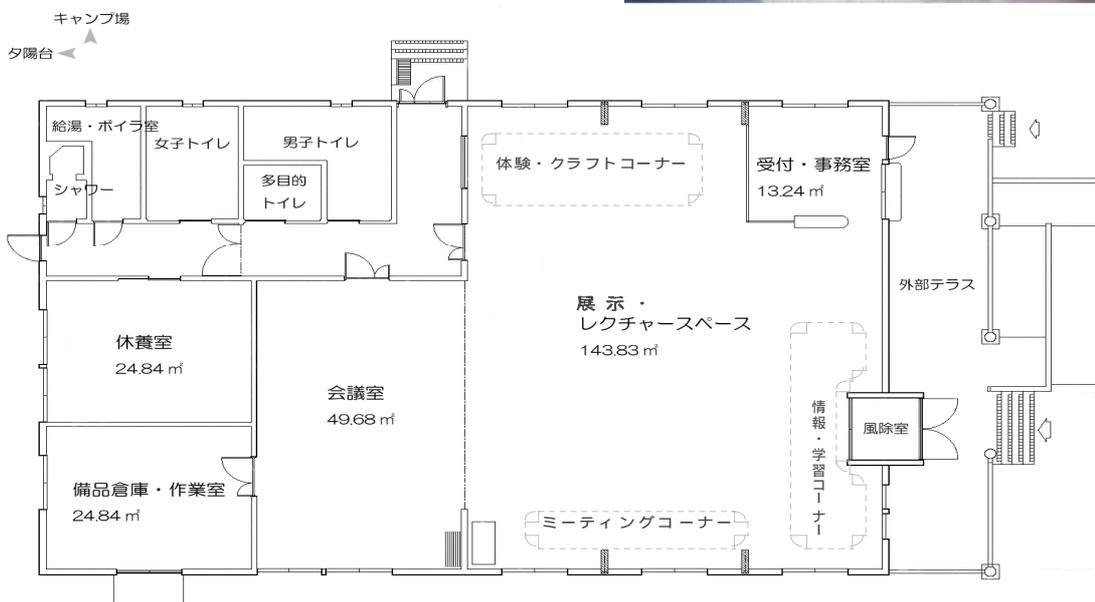
開館時間：9:00～16:00(7、8月は9:00～19:00)

休館日：水曜日および年末年始

〒099-4351

北海道斜里郡斜里町ウトロ香川国設知床野営場内

TEL 0152-22-5537 FAX 0152-22-5538



会議室



ミーティングコーナー



展示・レクチャースペース

第23回オホーツク木のフェスティバル開催 ～ 樹木クイズ大好評！～

5月16～18日に北見市で毎年恒例の木のフェスティバルが開催され、3日間で5万人の方が会場に訪れました。

当センターもブース出展し、知床の写真、国有林の紹介や知床の見所マップなどのパネルを展示し、また、樹木クイズを行いました。

樹木クイズでは、名前の書いてある種、そして問題の葉と冬芽を組み合わせるもので、多くの方に参加していただきました。



全問正解の景品の「木ホルダー」は毎日すぐに無くなり、とても人気がありました。

人気のあった「木ホルダー」は斜里町ウトロ地区にある「知床ボランティア活動施設」で作ることができるので、全問正解しなかった方や木のフェスティバルに来られなかった方も一度足を運んでモックンを作ってみませんか。



第73回森とのふれあい

『炭焼き体験と幻の沼』

「ポンホロ沼」周辺の森林散策』を開催

6月14日（土）に実施し、152名の応募の中、抽選で選ばれた23名が参加しました。

当日は朝から雨が降り出し、イベントの開催が危ぶまれましたが、参加者が到着すると雨は小降りとなり、何とか開催することが出来ました。

午前中は炭焼き体験を行いました。原木切りから始め、窯への原木の詰め込み、泥での窯の入口固め、口焚きをし、炭焼き体験中は慣れない作業にとまどう子供たちに、父母や年配の方々がやり方を教える場面も見られました。

炭自体は火をつけてから取り出すまで丸一日以上かかってしまうため、参加者には隣の窯でできあがった炭を取り出ししてもらいました。炭はバーベキューや臭いとりなど様々な用途に使えるため、参加者は喜んで持ち帰りました。



午後からはウトロの自然観察教育林に場所を移し、森林散策です。霧がかかり小雨の降る中、ポンホロ沼を目指し出発しました。

林内に入ると鬱蒼とした針広混交林が雨を遮ってくれました。

途中、樹齢400年と言われるミズナラの太さを直径巻き尺で測ったり、クマゲラの食痕やクマの爪痕等の観察を職員の解説を交えながら進み、目的地のポンホロ沼へ到着しました。

羅臼岳は見えませんでした。霧がかかり幻想的なポンホロ沼に皆さん満足した様子でした。

平成20年度斜里町植樹祭開催

～ 60名がアカエゾマツを植えました～

5月24日(日)斜里町植樹祭が斜里町・網走南部森林管理署主催(共催:知床森林センター、網走地区森林組合)によりオペケプ川上流の国有林で開催されました。

当日は、晴天に恵まれ、峰浜、知床の自然愛護少年団の子供たちや町民など約60名の参加により、アカエゾマツ300本を植樹しました。

参加者は、やや堅めの土に苦労しながらも楽しく、真剣に苗木を植えていました。



知床 は今

6月22日にNPO法人 知床自然学校(代表 関口均)の設立記念のイベントが開催され、知床森林センターは共催という形で協力しました。知床自然学校は、子ども達などが森林の中で「学ぶ」「楽しむ」プログラム等を提供することを目的として、網走南部森林管理署と「遊々の森」の協定を締結しました。当日は、そのフィールドを活用したツリーイング(木登り)と自然観察会を行い、参加者は、ロープを頼りに自力で登り、目的の枝(地上10m)にたどり着いたときには、額に汗をかいていました。しかし、登った達成感と、日常では見られない景色、間近に見る葉っぱの形・ごつごつした樹皮に歓声をあげていました。また、今回、使用したカツラの木は推定樹齢300~400年のもので、その長い年月に畏敬の念を抱いていました。

林野庁では、「森林環境教育」の実践の場として国有林野を利用していただけるようプログラムの整備やフィールドの提供など積極的に取り組んでいます。このような制度を活用して多様な主体が「森林づくり活動」等に参加していただけることを願っています。

今後も、森林センターとして様々な方々と連携しながら森林教室・調査活動などを実施していこうと考えています。(須)



7～9月のイベントのお知らせ

詳しくは知床森林センターHP (<http://www.shiretoko.go.jp/>) が電話でご確認下さい。

実施月日	イベント名	場所	申し込み時期
7月10日(木)	可憐な花を求めて羅臼湖に行こう	羅臼湖周辺	終了しました。
7月30日(水)	夏休み企画 森林の恵みとふれあう木工教室	知床森林センター	7月1日～7月28日
8月2日(土)	水のがっこう夏祭り(協賛・ブース出展)	来運・水の学校	当日受付
8月14日(木)	親子森林スクール ～1日まるごと森林で学ぼう～	国設知床野営場 オシンコシン林道	7月1日～7月18日
9月28日(日)	しれとこ産業まつり(共催・ブース出展)	みどり工房しゃり	当日受付



この広報誌は道産間伐材を使用しています。